

慶讃法会 三催主 土曜イベント

日程 令和5年5月13日・20日・27日

時間 17時30分開演（17時開場）

場所 本山佛光寺 大師堂 **入場無料 申込不要**

本山には駐車場がございません。

13日

記念講演 磯田道史氏

いそだ みちふみ

講題「京都と佛光寺」



20日

慈響 ～心に響く二胡とご法話～

姜曉艶さん

ジャン ショウイェン



27日

佛光寺伝統声明を聞く集い



日程

17時00分 開場

17時30分 開会の辞

宗務総長 挨拶

三催主 挨拶

13日 記念講演 磯田道史氏

講題「京都と佛光寺」

20日 慈響 ～心に響く二胡とご法話～

姜曉艶さん

27日 佛光寺伝統声明を聞く集い

佛光寺式務衆

閉会時間は随時三催主によって
変わります。

19時を前後いたします。

三催主とは

佛光寺派の僧侶で組織される以下の団体の総称です。

① 広宣会（こうせんかい）

真宗の教えや佛光寺の歴史について、研鑽、研究する集まりです。

② 勝友会（しょうゆうかい）

現在約200名の布教使で組織され、自らも学び、布教伝道に力を入れています。

③ 龍音会（りゅうおんかい）

佛光寺の伝統声明を護り、法要儀式を通して念仏の教えを継承・研鑽しています。

出演者紹介

13日



記念講演 講題「京都と佛光寺」(広宣会主催)

磯田 道史 (いそだ みちふみ)

1970年岡山市生まれ。慶應義塾大学大学院卒。博士(史学)。茨城大学助教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、現在、国際日本文化研究センター准教授。歴史学者。著書に『武士の家計簿』(新潮新書、新潮ドキュメント賞受賞、2010年映画化)、『近世大名家臣団の社会構造』(文春学藝ライブラリー)、『殿様の通信簿』(新潮文庫)、『江戸の備忘録』(文春文庫)『龍馬史』(文春文庫)『日本人の叡智』(新潮新書)、『歴史の愉しみ方』(中公新書)『歴史の読み解き方』(朝日新書)、『天災から日本史を読みなおす』(中公新書)など多数。

『無私の日本人』(文春文庫)の一編「穀田屋十三郎」が2016年「殿、利息でござる!」として映画化された。

20日



慈響 ～心に響く二胡とご法話～(勝友会主催)

姜 吶艶 (ジャン ショウイェン)

中国大連市生まれ、5歳から二胡(にこ)を学ぶ。医学博士であり二胡奏者。1997年来日。現在、二胡演奏はもちろん作曲、歌手、舞台監督など総合プロデューサー、またファッションデザイナーとして幅広いジャンルで活躍されている。お釈迦様の慈悲の心を、二胡の音色とともに若い世代へ伝えるよう尽力されている。国境を越え、民族を超え、言語を越えて「いのちの尊さ・平和への願い」、「慈しみの心・世界へ響け」、「シルクロード～仏教伝来の道」をテーマに、アメリカや日本各地で数百回を超える仏教・医学の講演会や二胡コンサート、テレビ出演をされている。

27日



佛光寺伝統声明を聞く集い

佛光寺式務衆 (龍音会主催)

佛光寺の声明は、天台魚山声明を源流とする本譜声明と佛光寺で伝承されてきた御家流の声明とがあります。このたびのプログラムでは、はじめに法要形式をとり、御家流声明の中から真譜正信偈・念仏・和讃一首・世尊回向(附楽)をお勤めいたします。その後、本譜声明の中から仏名、御家流声明の中から、真回向をご披露いたします。